



人類に奉仕する
ロータリー

Rotary Serving Humanity
RI会長 ジョン F ジャーム

ま
る
が
め

週報

会員数 59名 出席者43名・欠席者14名・免除会員3名
欠席者 森高・有家・麻田・後藤・和泉・加内・小山・眞鍋
来訪者 松山・中西・中野昌・山田・山内光・馬場・会員

前々回出席率 80.70%(5/25)

2017.6.8
Vol.54
№43
(2661)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 山内 孝茂
幹 事 谷本 順三
会報委員長 稲田 達典

お知らせ

6月のプログラム

- 1 (No.1)-役員委員長年度報告
- 8 (No.2)-IM報告
- 15 (No.3)-客 話
- 22 (No.4)-新旧委員会引継
- 29 (No.5)-納 会

他RC例会変更

- 丸亀東 6/6→6/4 IM参加
6/20→6/18 港湾清掃
6/27 夜間例会
- 善通寺 6/14→6/18日帰り旅行
- 坂出 6/27 夜間例会

ニコニコBOX;

- よいことがありました
秋山憲夫君

<ニコニコ会計累計/¥496,000>

がんばるBOX;

- 出席できなくて
池田君
- IM参加ありがとうございます
谷本君
- IMIに参加して
天野君
- IM報告を終えて
陶國君
- 日曜日にゴルフ頑張ります
片岡君
- IMIに参加できなくて
齋賀君
- 前々回皆様にお会いできて
嬉しかったです
三宅様

<がんばる会計累積/¥353,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶

先週はお休みいただきまして1週間ハワイに行ってきました。90歳の母を連れて珍道中ではありませんでしたが旅を満喫できました。
将棋の藤井聡太四段が23連勝の快進撃をしているといううれしいニュースが駆け巡っております中、「ランサムウェア」と呼ばれる身代金ウイルスに北朝鮮が関与しているのではないかとという物騒なニュースに驚かされました。ヨーロッパを中心に150か国に広がるそうで、感染するとパソコンやサーバー内のデータが暗号化されて使えなくなるというもので、元に戻す見返りに金銭が要求されるというものです。
北朝鮮のハッカー集団「ラザルス」は世界の主要銀行にサイバー攻撃を仕掛けたとみられ、昨年バングラディッシュ中央銀行から90億円の強奪にかかわったと報道されていました。1998年に設立された北朝鮮のサイバー部隊「121部隊」は全土から選抜された超エリート集団で平壤の科学英才学校に集められ徹底したIT教育が施され、その後コンピューター技術大学、国防大学を経て毎年500人程度がサイバー兵士となり、現在は7000人規模だそうです。あらゆる優遇特権が与えられ、海外にも拠点をもちインターネットカフェなどから攻撃を仕掛けるのだそうです。イギリスの病院では手術が中止、ドイツでは券売機が使えなくなるなどインフラへの攻撃は社会生活にも大きく混乱を招きます。IT時代は核兵器、化学兵器同様にサイバー攻撃にも十分な対応が必要だと思えます。北朝鮮も貧者の兵器サイバー攻撃ではなくその秀才ぶりを地球環境保全や近未来創生に向け、知恵を結集できるようになればと思います。

■幹事報告

- ①6/4(日)IM参加お礼
- ②5/31 中西会員退会会届提出 6月末退会
- ③6/18(日)港湾清掃のご案内

■例会事業;IM報告

谷本幹事

6月4日(日)、「ロータリー 小さな命にも思いやりを」がIMのテーマであり、新しい観音寺市民会館(ハイスタッフホール)で開催されました。

13:00から開会式(大ホール)、今回のロータリアン参加者は200名程度、丸亀ロータリークラブからは22名が参加しました。13:30より、演出家の宮本亜門さんの基調講演がありました。宮本亜門さんの祖父は坂出出身の方のようです。講演は、「保護犬を飼育して思うこと」という演題でした。保護犬の名前はビート、雑種犬です。保護から10年間一緒に過ごしたようです。その後の2代目の犬も、名前はビートで沖縄の動物愛護センターからもらった雑種犬のようです。講演の中で、「かけがえのない命との出会いに感謝しながら生活しています。」という言葉が特に印象に残っております。

(裏へ続く)

2017.6.8

Vol.54

No.43

(2661)

2部は宮本亜門さんを含む4名の方でパネルディスカッションがありました。その中で記憶に残った話がありました。猫は、1匹が年間に2～3回、1回に4～5匹子猫を生むそうで、平均で78匹を生まれるようです。よって、避妊治療をしないと大変な事になります。猫は全国で年間17万匹ほど殺処分されています。処分の方法は、二酸化炭素ガスで殺処分するようです。苦しめないよう配慮がされているようですが、そうは言っても、命の重みは変わりません。

パネルディスカッションの後、大野原小学校のマーチングバンドのすばらしい演奏があり、洗練されており、感動しました。

和泉会員

参加する前、ロータリーの事業と殺処分0というスローガンをあげたIMとがうまく一致しないところがあって、なんなんだろうという複雑な気持ちが御座いましたが、講演を聞いた後、胸のつかえが取れました。亜門さんの話は、すばらしくて、命の大切さを上辺だけではなくて、相手の心に訴えかける内容でした。

福田会員

亜門さんの話を聞き、亜門さんの犬に対する愛情を感じました。香川県は犬の殺処分率がワースト1位なのが非常に残念なので、何とかしなければと思いました。

陶國会員

IMは今年で2回目の参加をさせていただきました。亜門さんの話は、大変わかりやすく、あっという間に終わりました。犬や猫を飼うことにより、癒されたり、心の支えになるので、ペットを飼うのだと思いますが、犬とか猫を飼われている方を見た時、犬とか猫は言葉が喋れないのに心が通じ合うのか、分かり合えるのかと感じてしまいます。その中で人間の傲慢さ、勝手さとかが見え隠れしているのかなと感じました。

尾崎会員

話題としては、非常にセンシティブで東京のテレビ局、メディアでも扱わないような内容ということで、いろいろな意見があるのだなと感じました。